

 DR ROOM NETWORK

株式会社ODR Room Network

(カタカナ表記：オーディーアール・ルーム・ネットワーク URL : <http://www.odr-room.com/>)

設立： 平成20年4月

資本金： 300万円

所在地： 横浜市青葉区荏田町（本社）

東京都千代田区麹町1-8-6 OIマンション302

役員：

代表取締役社長 万代 栄一郎 / **取締役** 金子 文子

事業内容：

ODR Room企画、開発、運営事業

情報システム利用、企画、研究、開発、設計並びに管理運営に関わるコンサル
タント業

経営コンサルタント業

各種情報の収集、処理、販売

インターネットの利用およびインターネットホームページの企画、制作、運
用に関わるコンサルティング業

主要取引先：

ギブンイメージング株式会社

永島橋本法律事務所

トランスアーチ株式会社

HOYA株式会社

Aurobindo Pharma Japan

株式会社風樹

GMGジャパン株式会社

スカンジナビア

コンサルタントプロフィール：

万代栄一郎 (マンダイ エイチロウ)

1959年群馬県生

- 1981 立教大学経済学部 経営学科卒業
(株)事務計算センター (現日本システムウエア株式会社 東証一部上場) 入社
- 1990 新規事業企画 新製品開発業務
- 1996 イスラエル製品の調査・マーケティング・プロモーション
マルチメディア事業立ち上げに従事 課長
副本部長
- 2004 株式会社リンクマネージ取締役就任 (出向) 経営管理担当 2008.1
- 2005 杏林大学 総合情報センターコンサルティング契約 2008.3
- 2007 日本商事仲裁協会ODRプロジェクト有識者会議オブザーバー 2008.2
- 2008 日本システムウエア株式会社 非常勤顧問
- 2008.4 株式会社ODR Room Network設立 COO
- 2008.10 経済産業省ERIAプロジェクトオブザーバー 継続中
- 2009.5 株式会社ODR Room Network 代表取締役
- ※ 大学関連業務実績 (NSW) ★1997~1999 早稲田大学 情報化プロジェクト 主に教材
のデジタル化関連 四国遍路研究のCDROM化、ゴシック文学教材DB化など / 成蹊大
学 中国語教材のデジタル化提案 (イスラエルのホーリングシステム)

小野寺 勝 (オノデラ マサル)

1967年東京都生

- 1990 電気通信大学 電子工学科 卒業
日本コンピュータシステム株式会社入社 (JASDAQ上場)
NECパソコンインフォメーションセンターに従事
- 1995 有限会社スーパーオフィス取締役就任
インターネットホームページ事業
パソコン教室事業開始 NEC PCカレッジ、Fujitsu マイ・ゼミナール講師
パソコンサポート事業開始
- 2001 有限会社アルサイド代表取締役就任
ブロードバンドサポート事業開始 / パソコン教育事業開始
- 2005 グループウェア「サイボウズ」の設定・販売事業を開始
- 2006 デジタル著作権管理 (DRM) の販売開始 デジタルコンテンツ保護ソリューションを提供
(Avex、楽天、旭硝子、インターネットレボリューション、ベネッセ など)
- 2007 株式会社リンクマネージ コンサルティング (IT部門のアウトソーシング)
- 2008 各社ITシステムコンサルティング / 日本システムウエア Webシステムのインフラ系の設計

金井 孝行 (カナイ タカユキ)

1959 群馬県生

- 1981 工学院大学 工学部 工業化学科 卒業
- 1999 銀行合併システム統合システム調査、統合計画等評価、プロジェクト管理、運用設計、教育
- 2000 信金システムのアウトソーシングに伴うコンサルタント
- 2001 システムのアウトソーシングに伴う運用の移行アドバイス及びカスタマイズ / バックアップセ
ンター構築の企画～テスト管理
- 2002 連結会計、不動産管理、流通、学校等のシステムリプレース / 現状システム調査、機能及び業
務の最適化 (ダウンサイジングを含む) 検討。システム再構築プロジェクトの管理
- 2003 コンサルタント / 大手商社のコンプライアンス検討 / SOX法対応 (システム化、部門間の調
整)、個人情報保護法等の対応 (ルール化、教育、部門間の調整)
- 2004 TV局のデジタル化対応 / TVのデジタル化に伴い開発されるシステムを評価、開発の進捗管
理、ベンダーとの調整 (複数社)、TV局内の全システムを統合 (連結)、システム統合に関するプロ
ジェクト管理、各部門、ベンダ調整等、システム統合に伴うITILに準拠したサービスデスクを設計、
構築

講師歴 / 早稲田電子専門学校、早稲田コンピュータスクール / アセンブラ (初級、上級) / 表計
算 (ロータス123、EXCEL) / データベース (設計、SQL) / マルチメディア概論



ODR(Online Dispute Resolution) Room Networkは、オンライン技術を活用して紛争解決に貢献するために生まれました。きっかけは、海外企業との紛争に長年関わりその必要性と有用性を確信したからです。グローバル化の進展は、距離を隔てた国際間の商事紛争も増加させていくでしょう。どこにいてもテロの危険のある現代においては、紛争解決のための移動時間、移動コストだけでなく、企業にとって重要な人物へのリスクを低減することは重要課題となっています。ブロードバンドが発達した現在では、オンラインを活用した紛争解決手段がもっと活かされるべきです。

(Online) オンラインで
(Dispute) 紛争を
(Resolution) 解決するための
(Room) スペースを
(Network) 結ぶ

ことを通じて、社会に貢献して行きたい。そんな想いを込めています。

ODR(Online Dispute Resolution) Room Network is established to contribute for dispute resolution by providing technologies and services. One of trigger was that a long term arbitration with a foreign country made assure its necessity and effectiveness of ODR. The globalization definitely increase international dispute with distant country. Avoiding risk and to keep safe an important personal for company or country is really important issue as well as saving cost and time to move for dispute resolution. ODR should be more used on a situation broadband infrastructure are developed.

<http://www.odr-room.com>

沿革

※は、ECネットワーク研究員として対応しています。

- 2015 6月 ODR FORUM2015 (New York) 出席。セッション司会。
- 2013 6月 WTA/TradeSafe社の代理で、APEC会議出席
4月 Kindle版著書出版「弁護士は教えてくれない」
- 2012 4月 台湾台北支店開設
11月 早稲田大学でODRのゲスト講師
- 2011 11月 消費者庁越境消費者センター運営事務局参画
4月 中国深圳でのトラストマーク会議で講演 (TradeSafe社代理)
- 2010 11月 ODR and Consumers 2010会議 (バンクーバー) に出席
慶応大学法科大学院ゲスト講師
10月 ※Asia-pacific Trust mark Alliance年次総会ファシリテータ※
- 2009 11月 慶応大学法科大学院ゲスト講師
10月 株式会社ズームコミュニケーションズと業務提携
マンション専用カウンセリング (「クリックカウンセラー」開始)
一般社団法人 ECネットワーク 上席研究員
(※経済産業省 ERIAプロジェクト リサーチャー)
6月 イスラエルHaifa [ODR Forum](#)でICA-Netについて発表。
- 2008 11月 慶応大学法科大学院ゲスト講師
10月～ ※経済産業省 ERIAプロジェクトオブザーバー
9月 日本仲裁人協会研究部会で、[ODR Forum2008](#)を参加報告。
早稲田総研インターナショナル QuonNet ブログ開始
「[法務がHomeにやってきた](#)」
COOのブログ掲載中 (海外向け英語版) [COO'S ODR BLOG](#)
6月 カナダVictoriaにて開催された、[ODR Forum](#)に出席。
[日本仲裁人協会](#)、[仲裁ADR法学会](#)に加盟しました。
4月 [ニュースレター](#)を開始。
[全国Webカウンセリング協議会](#) ネットいじめ対策アドバイザー認定。
2月 ※[MBA \(マサチューセッツ弁護士協会\)](#) での会合が記事掲載。

ODR Room Network の事業概要

ODR(Online Dispute Resolution) オンライン紛争解決の調査、活用、普及推進

各プロジェクトでの調査結果、日本のADRの現状やODRにおけるTV会議活用の問題と可能性について、意見交換。



(マサチューセッツ弁護士協会でのディスカッション 右からEthan Katsh教授、国連のDawoon Choi氏、万代)

(2010 ODR and Consumers Conference

でのパネルディスカッション)

アドバイザーズネットワークの運用

各分野の専門家による会員制オンライン相談サービス

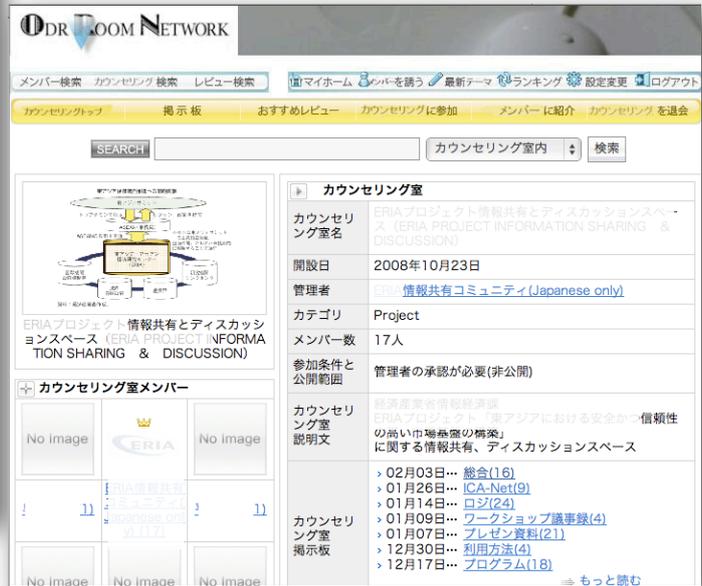


(弁護士による中小企業向け法律相談)

ODRコミュニティのASP開発および運用支援、コンサルティング



(各種プロジェクトWGコミュニティ)



TV会議システムの運営、設置、活用のコンサルティング



http://www.kyorin-u.ac.jp/news/2006/0623_oxford.html

小規模オフィス向け情報システム担当(日英対応)アウトソーシング

今やどのような規模のオフィスでも、IT機器は必ずと言っていい程に普及し、利用されています。メールでのコミュニケーションやインターネットを利用した検索は、必需品といえるでしょう。こうしたIT機器環境の導入は、簡単になってきていると同時に、様々なトラブルも起こりますが、ITに詳しい担当者がいない場合には、対応にも時間がかかり、本来の業務が大幅に滞る場合も少なくありません。また、小さく始められた事業が、徐々に拡大していくに従って、情報システムの役割も重要になります。最適なシステムを、効果的に、戦略的に構築していくためには、専門的な知識が必要となります。こうしたご要望に応えるために、必要最低限のコストで、タイムリーに専門的なサポートをご提供いたします。

料金体系

基本料金 30,000円/3時間/月(15分単位) または 50,000円/5時間/月(15分単位)
※日本語/英語対応の場合 270,000円/27時間/月(15分単位)
※年内繰越対応

契約年内に限り、未使用の時間を翌月に繰り越してご利用になれます。例えば、当月の実績が2時間の場合、翌月4時間のサポートが基本料金内で受けられます。但し、契約年度が変わる際には、繰越できません。

超過料金 15,000円/時間(15分単位) 実績によりご相談ください。

サービス・サポート内容

1. 日常のIT業務に関するアウトソーシングサービス

オンサイト(現地対応)および遠隔対応(電話、画面共有、メールなど)

※対応例: 各種関連機器の運用、運用支援
重要データのバックアップシステムの運用、運用支援
メールの定期更新、非定期更新

トラブル対応
メールが繋がらない、インターネットが繋がらない、送信できない
プリントサーバーの使用方法がわからない、設定できない
コンピュータの使用方法がわからない、設定できない

2. より高度なITシステム構築・運用に関するコンサルティング

IT戦略等に関連する業務支援

例) 取引先との連携に関わるIT技術対応
IT関連の設備に関する取引業者との対応
IT関連機器やシステムの購入や修理の手配対応
業務上必要なITシステムの企画・設計支援

ご活用事例のご紹介

G社 様

外資系先端医療機器を提供する会社では、イスラエル本社のIT部門との技術的なコミュニケーションや運用を円滑に行うために、[日常のIT業務に関するアウトソーシングサービス](#)を活用しています。

AJapan社 様

ジェネリック薬の原料を提供する会社では、インド本社のIT部門との技術的なコミュニケーションや運用を円滑に行うために、[日常のIT業務に関するアウトソーシングサービス](#)を活用しています。

N法律事務所 様

特許から企業法務、訴訟まで特に米国やフランス、中国など渉外法務を行う同事務所では、海外の協力先やIT部門との技術的なコミュニケーションや運用を円滑に行うために、[日常のIT業務に関するアウトソーシングサービス](#)を活用しています。

T社 様

海外で工場の建設を目指す各企業、中国にてビジネスを展開する企業、中小企業に対する支援活動などのコンサルティングを行う会社は、[日常のIT業務に関するアウトソーシングサービス](#)を活用しています。

H株式会社 様

[より高度なITシステム構築・運用に関するコンサルティング](#)、アドバイス等を行っています。

GJapan社 様

カラーマネージメントソフトウェア及び関連機材・販売・サポートを行う会社は、[日常のIT業務に関するアウトソーシングサービス](#)を活用しています。

株式会社S 様

美容関連機材の製造・販売・サポートを行う会社は、[日常のIT業務に関するアウトソーシングサービス](#)を活用しています。

株式会社K製作所 様

医療分野で手術用機器の製造・販売・サポートを行う会社は、[日常のIT業務に関するアウトソーシングサービス](#)を活用しています。

S・ストリーム株式会社 様

イスラエル製の家庭用ソーダ水製造機の製造・販売・サポートを行う会社は、[日常のIT業務に関するアウトソーシングサービス](#)を活用しています。